

平成27年12月度 バージョンアップ項目

<施工図システム>

1. センタージョイント箇所数の追加（最大3箇所まで）
2. 斜め梁のスリーブ入力に対応
3. 火打ち梁配置で斜め梁に対応
4. 斜め通り直交入力を追加
5. ダミー梁設定を追加
6. ハイベースNEO、円形鋼管柱用、H形柱用を追加
7. 施工図積算の高速化
8. 柱詳細図のPL厚み表示位置の変更に対応
9. アンカープランの間柱合番表示の追加
10. 伏図の間柱表示で<下側>及び<上下>の間柱表示の設定を追加
11. 軸図でペント通り出力の追加
12. 軸図の間柱寸法の各階表示を追加
13. 軸図ダイヤ板厚表示位置の変更に対応
14. 間柱の剛接方式の追加
15. コア仕口組立図の改良
16. 軸ブレスのリブの設定を追加

<胴縁システム>

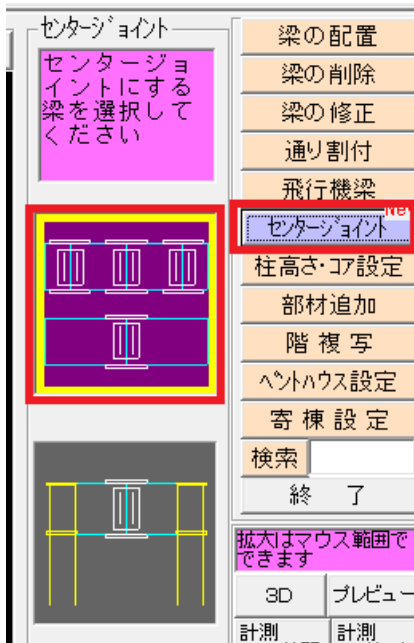
1. 一括修正でフィルタ機能を追加
2. データ変換の線種の条件設定を追加
3. 別の通りへの胴縁複写の対応
4. 物件全体の集計データ（CSV）出力の対応
5. 胴縁合番の検索機能を追加

■施工図システム

1. センタージョイントの箇所数を追加しました（最大3箇所まで）

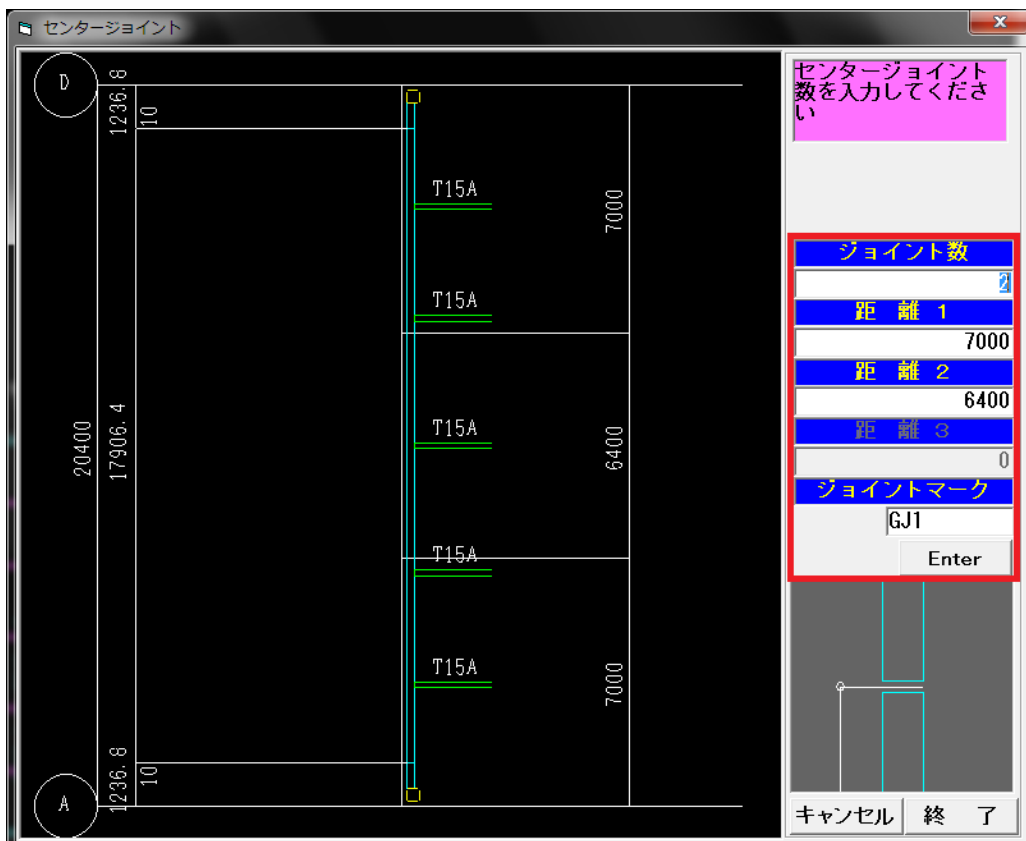
<伏図> - <梁配置> - <センタージョイント>

(1) 上段の中央部でジョイントするタイプを選択します。



(2) センタージョイントする梁を選択します。

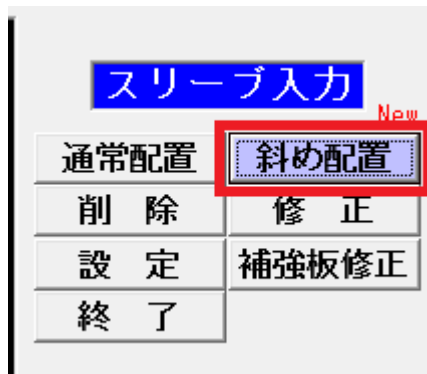
(3) ジョイント数、距離、ジョイントマークを入力します。



2. 斜め梁のスリーブ入力に対応しました。

<伏図> - <スリーブ配置>

(1) 斜め配置を選択します。



(2) 斜め梁を選択します。

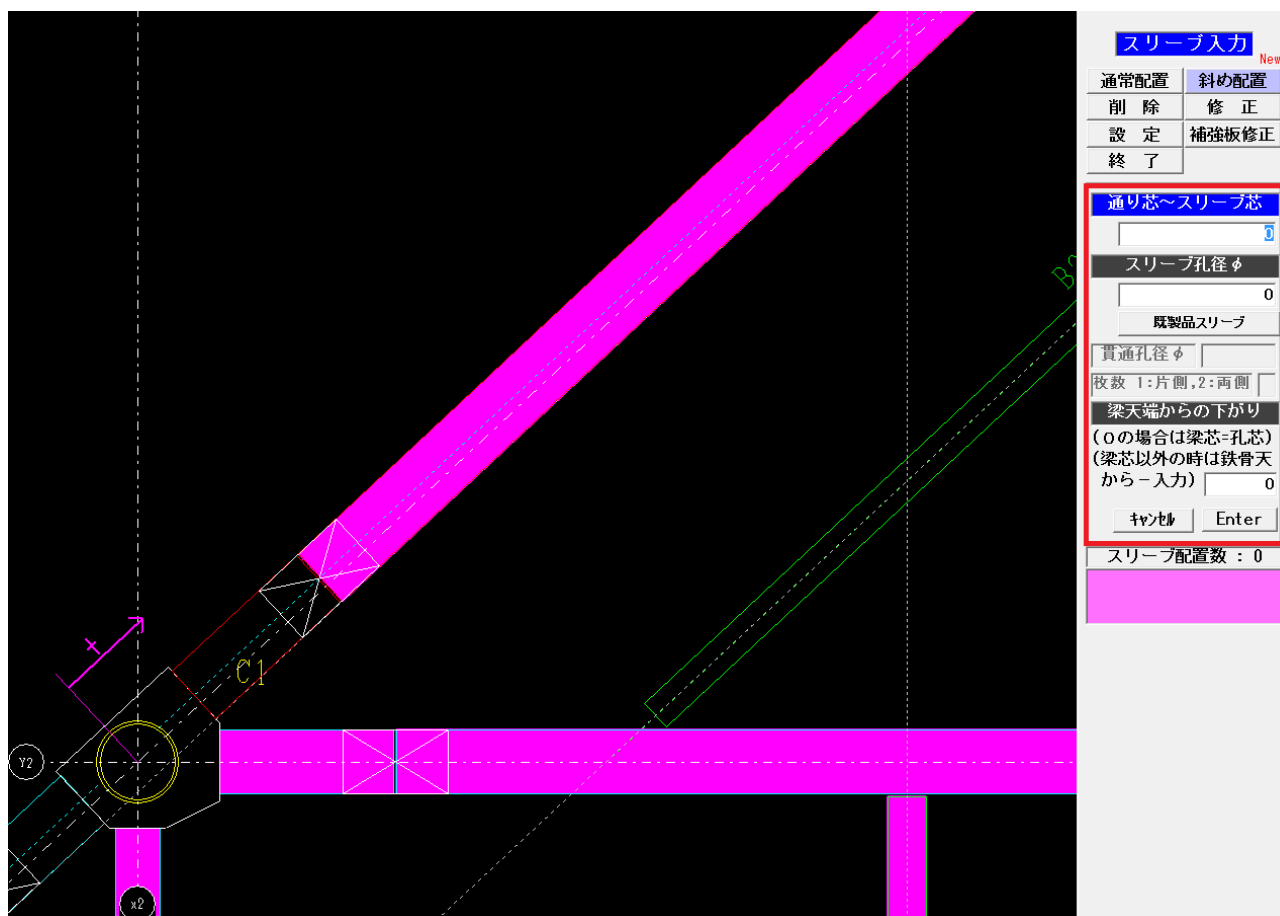
(3) スリーブ寸法を入力する基準の通りを入力します。

- 1: 斜め梁が配置されている始点通り芯交点
- 2: 斜め梁が配置されている終点通り芯交点

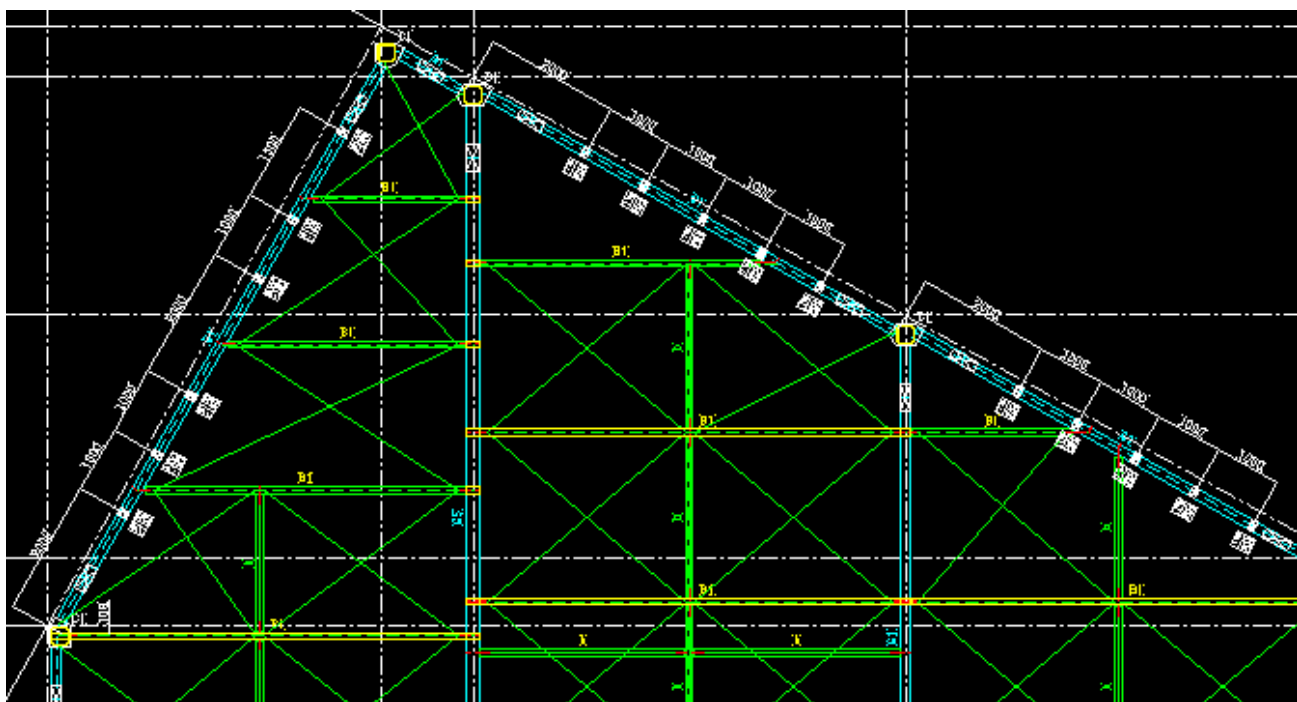


(4) 選択した通り芯からスリーブ芯までの距離を入力します。

※次のスリーブからはスリーブ芯～スリーブ芯間の寸法になります。

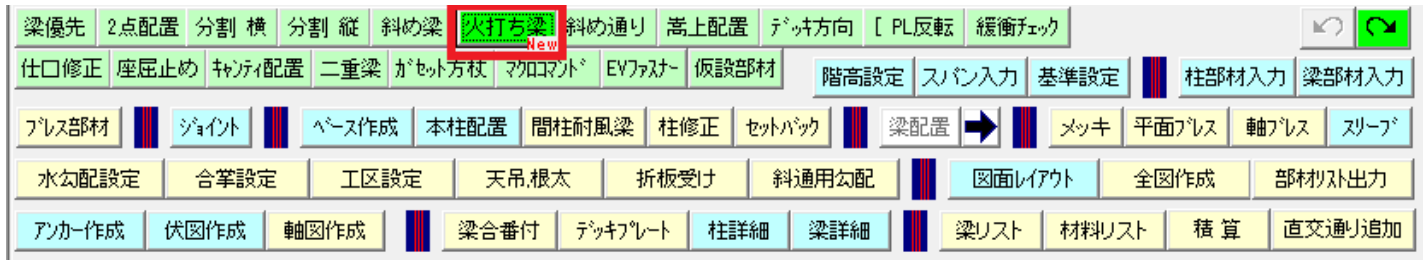


< 伏図出力例 >



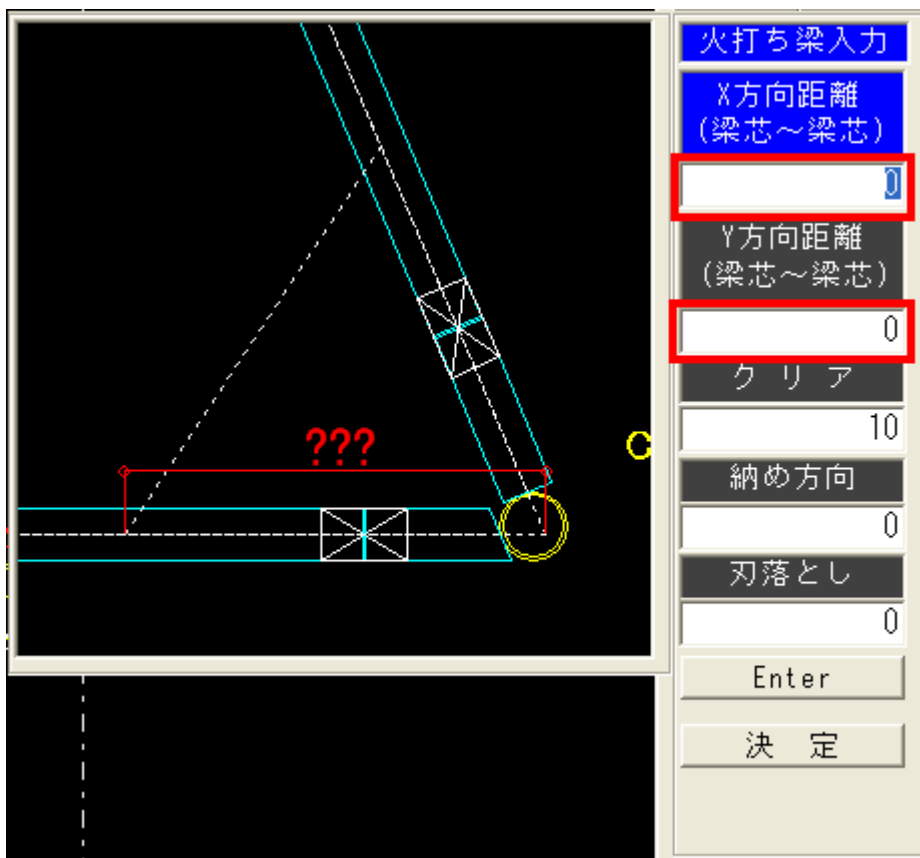
3. 火打ち梁配置で斜め梁に対応しました。

<伏図> - <梁配置> - <火打ち梁>



(1) 火打ち梁の取り付く梁を2本選択します。

(2) 選択した梁の梁芯交点からの距離を入力します。

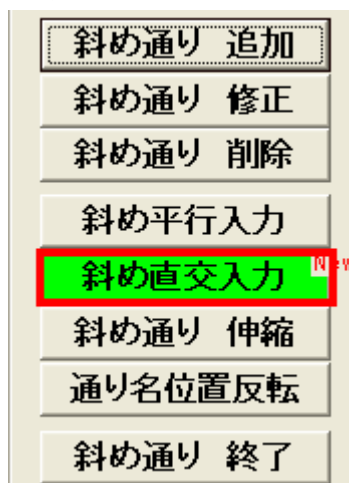


(3) クリア、納め方向、刃落としを入力します。

4. 斜め通り直交入力を追加しました。

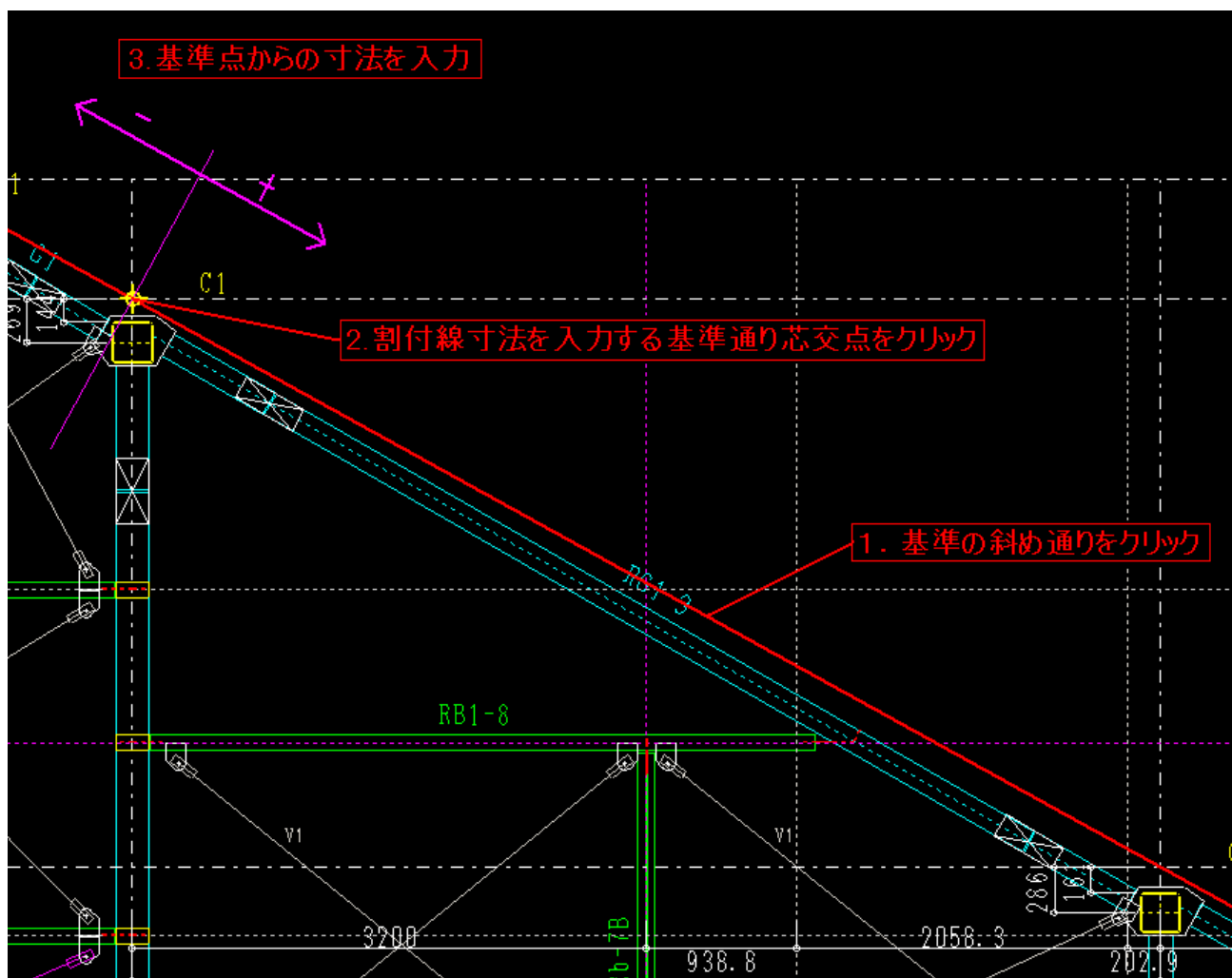
<基本データ> - <斜め通り設定>

斜め直交入力を選択します。



(1) 基準となる斜め通りを選択します。

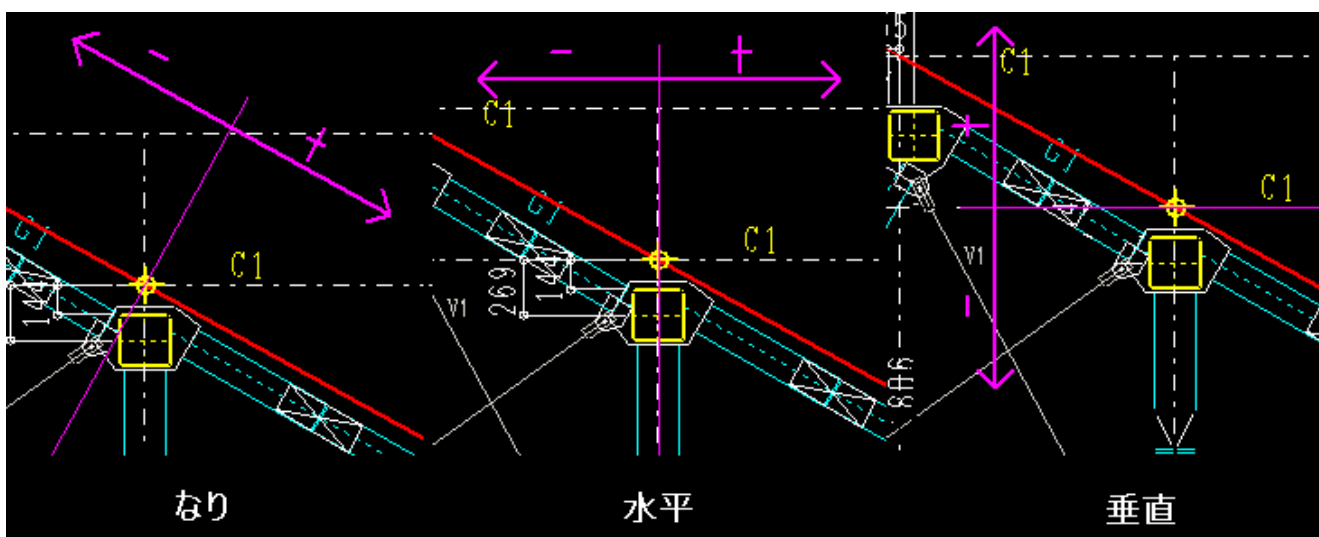
(2) 割付線寸法を入力する基準通り芯交点をクリックします。



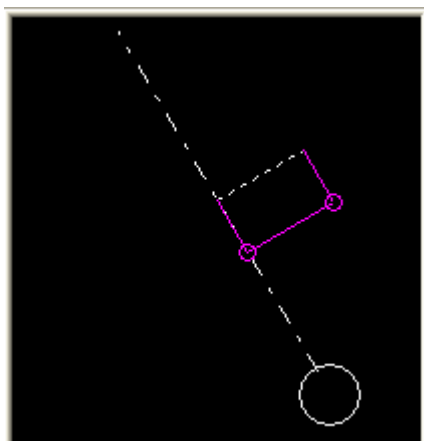
(3) 基準点からの寸法を入力します。

| | |
|----------------------------|------|
| <input type="radio"/> 斜め通り | なり |
| <input type="radio"/> 割付線 | 水平 |
| | 垂直 |
| 基準点から平行距離 | |
| | 1000 |
| 直交通り長さ | |
| | 0 |

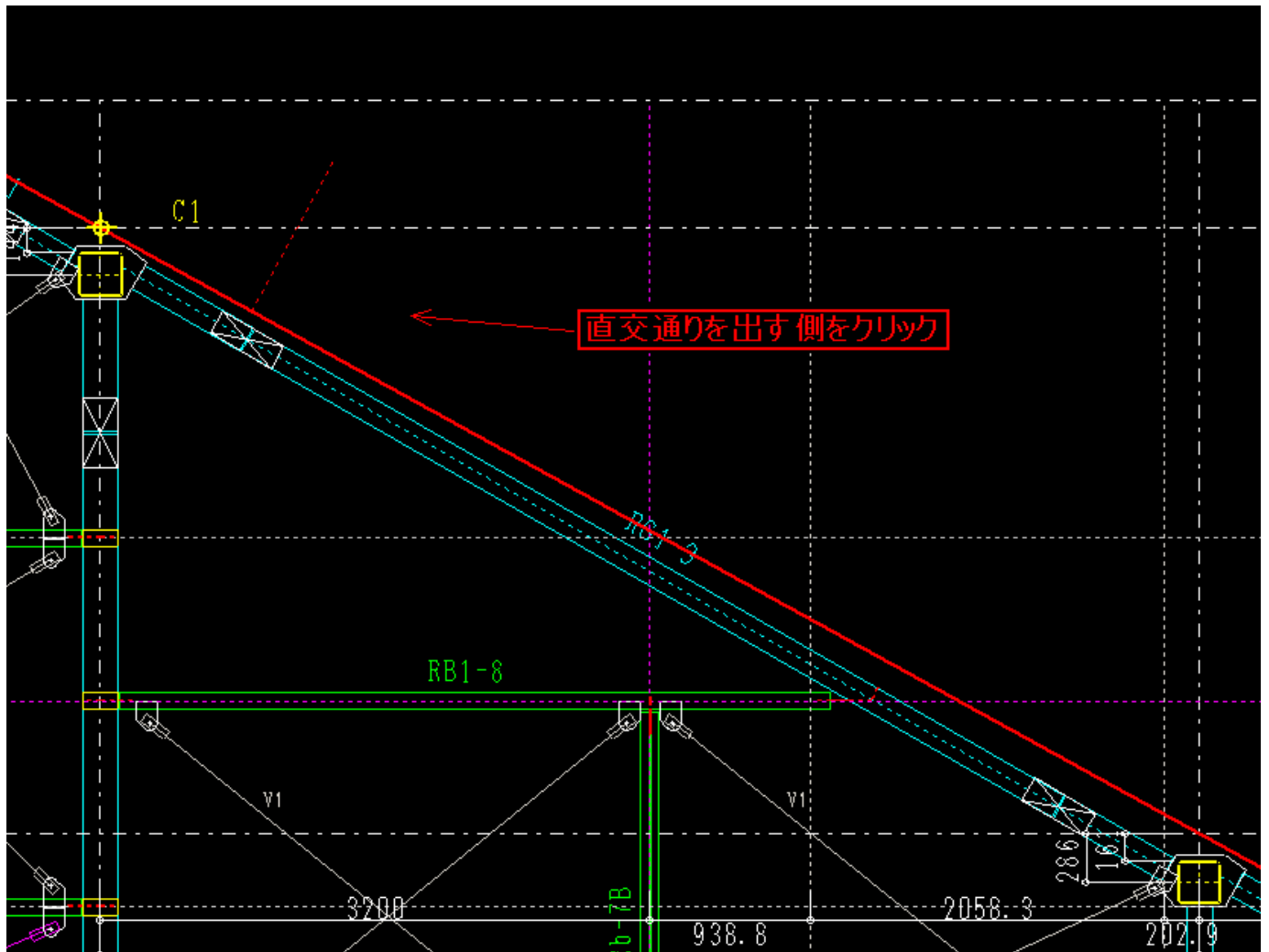
寸法入力の方法を選択できます。



(4) 直交通り長さを入力します。



(5) 直交通りを出す方向をクリックします。



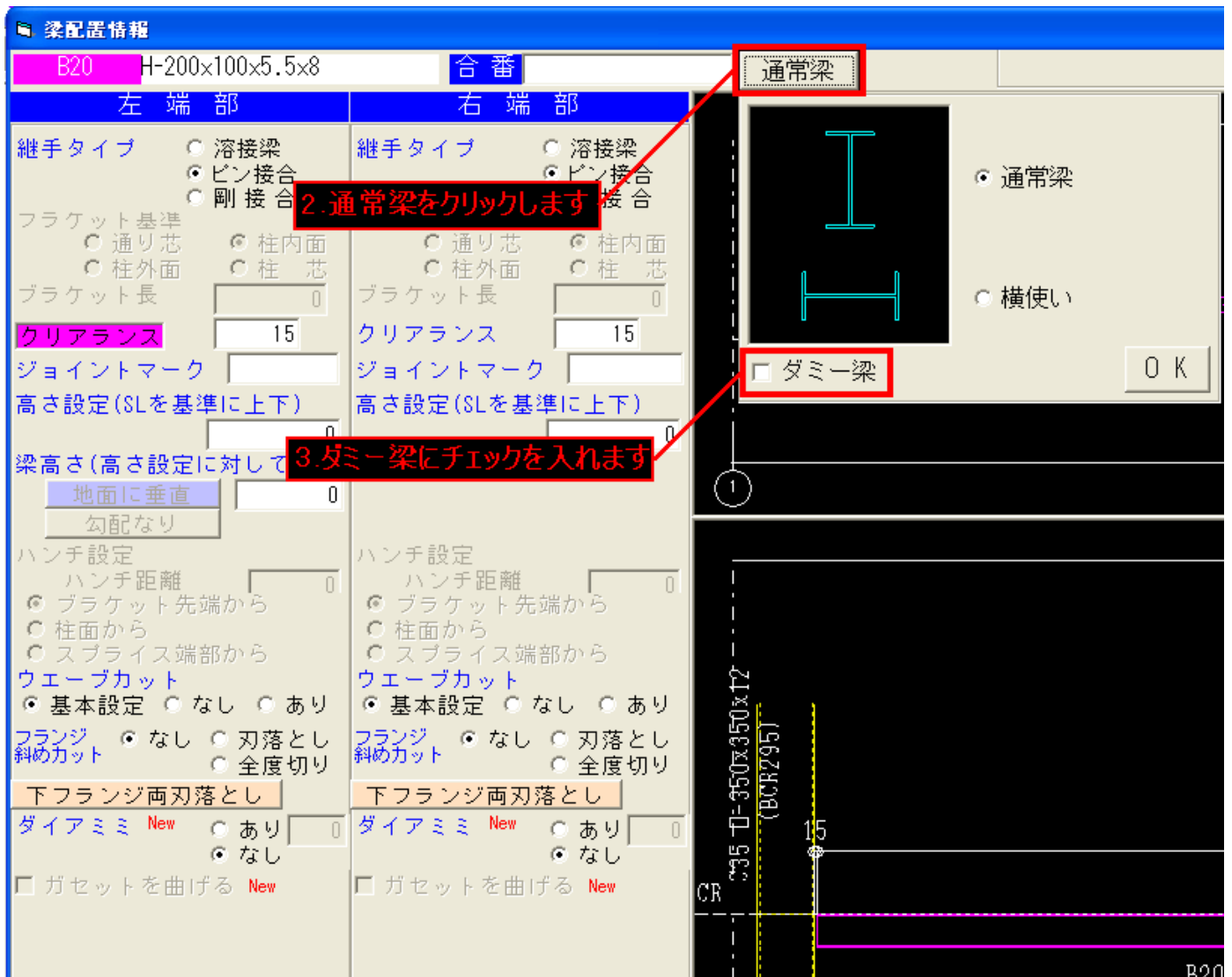
5. ダミー梁設定を追加しました。

ダミー梁設定すると、図面、リストに梁が出力されません。
梁が取り付けられない箇所にダイアを設ける場合に使用します。

<伏図> - <梁配置> - <梁の修正> - <個別修正>

(1) ダミー梁設定する梁を選択します。

(2) 通常梁ボタンをクリックします。



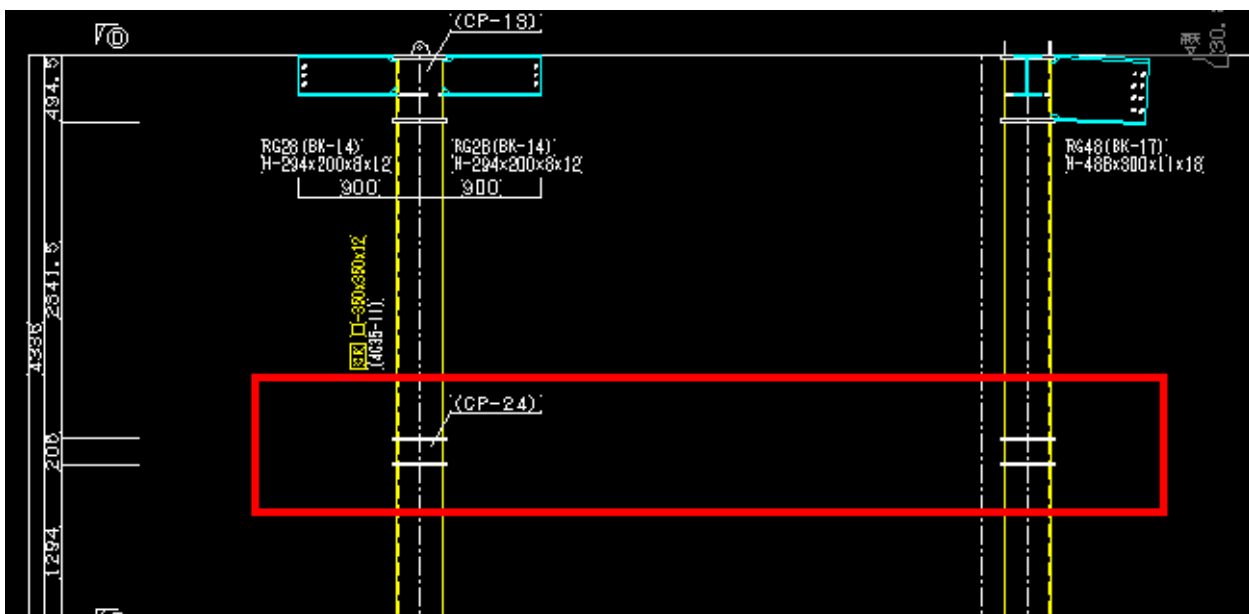
(3) ダミー梁の項目にチェックを入れます。

(4) ダミー梁の取り付く柱のダイヤを修正します。

<詳細図> - <柱詳細図> - <ダイヤ確認>



<柱単品図出力例>



6. ハイベースNEO、円形鋼管柱用、H形柱用を追加しました。

7. 施工図積算が高速化されました。

8. 柱詳細図のP L厚み表示位置の変更に対応

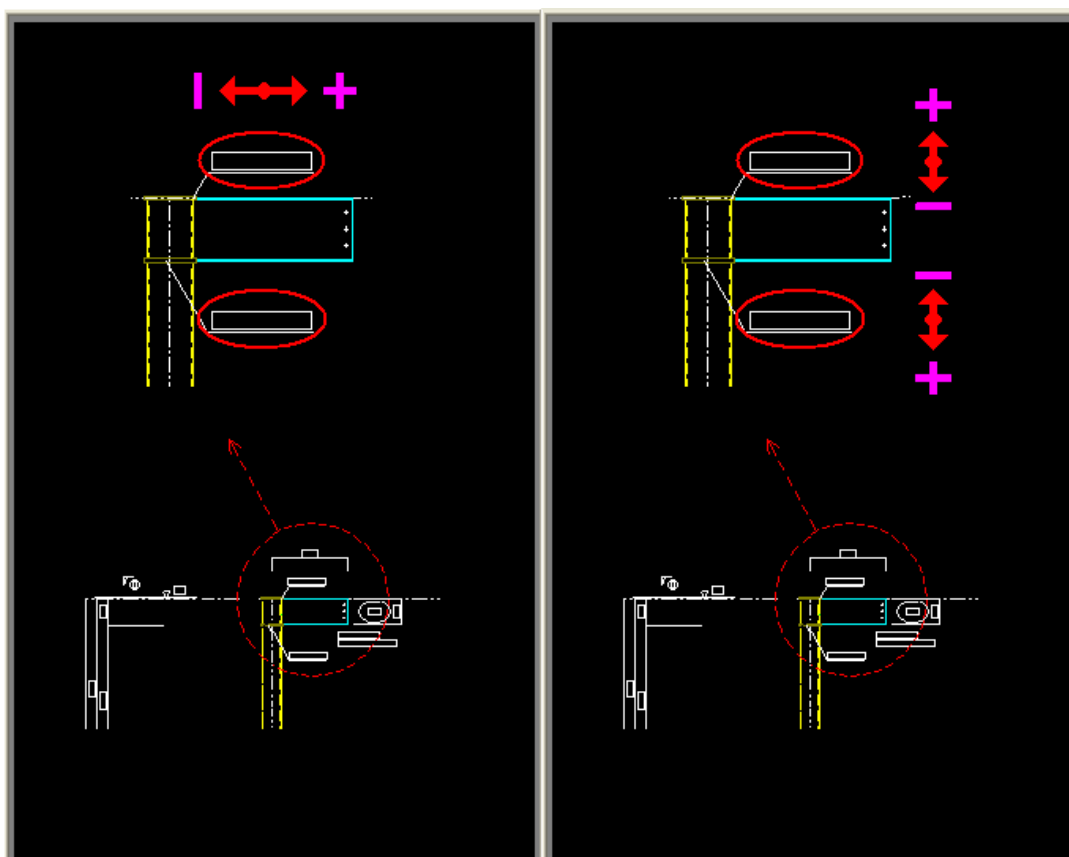
<柱詳細> - <出力設定> - <図面レイアウト>

柱詳細の図面レイアウトでP L厚み位置が変更できるようになりました。

| 柱詳細 図面レイアウト | | | | | | | | | |
|----------------|-----------------|---------------|------------------|------------------|---------------|----------------|------------|-------------|----------------|
| (1) 縮尺 | (2) キーフラン縮尺 | (3) シャフト ←→ | (4) シャフト ↓ ↑ | (5) 寸法線間隔 | (6) X軸 ←→ | (7) Y軸 ←→ | (8) ベース ←→ | (9) ベース ↓ ↑ | (10) ガセット寸法 ←→ |
| 20 | 130 | 0 mm | 0 mm | 5 mm | 0 mm | 0 mm | 0 mm | 0 mm | 0 mm |
| (11) ブラケット寸法 | (12) ブラケット長さ | (13) 全長寸法 ←→ | (14) セクション間隔 ↓ ↑ | (15) セクション間隔2 ←→ | (16) キーフラン ←→ | (17) キーフラン ↓ ↑ | | | |
| 0 mm | 0 mm | 0 mm | 0 mm | 0 mm | 0 mm | 0 mm | | | |
| (18) 仕口納まり図 ←→ | (19) 仕口納まり図 ↓ ↑ | (20) セクション ←→ | (21) セクション ↓ ↑ | (22) PL厚ずれ | (23) PL厚ずれ | | | | |
| 0 mm | 0 mm | 0 mm | 0 mm | 0 mm | 0 mm | | | | |

(22) P L厚ずれ

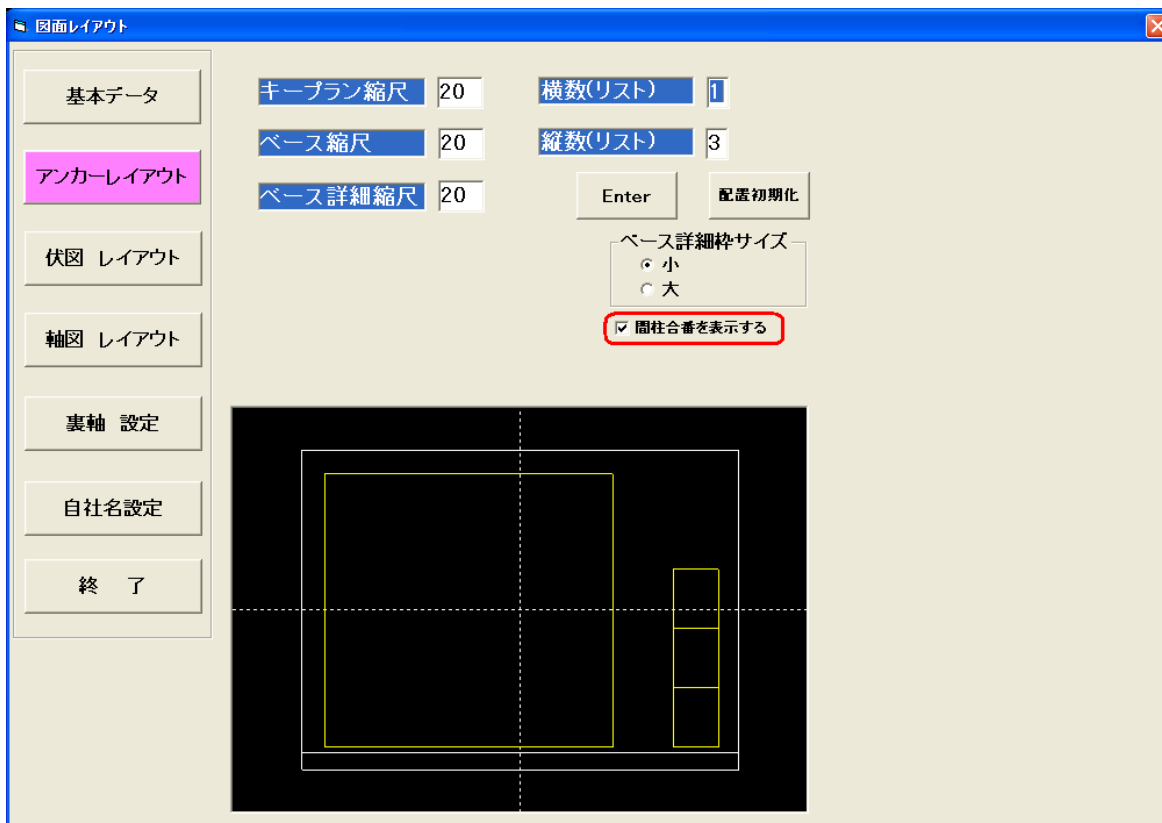
(23) P L厚ずれ



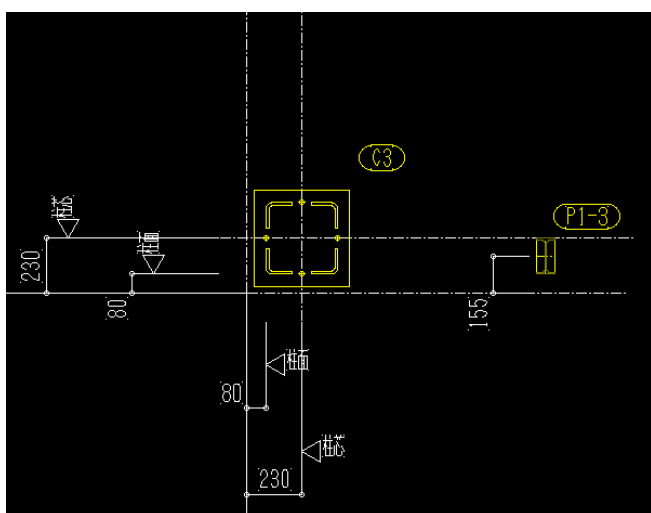
9. アンカープランの間柱合番表示の追加

<図面レイアウト> - <アンカーレイアウト>

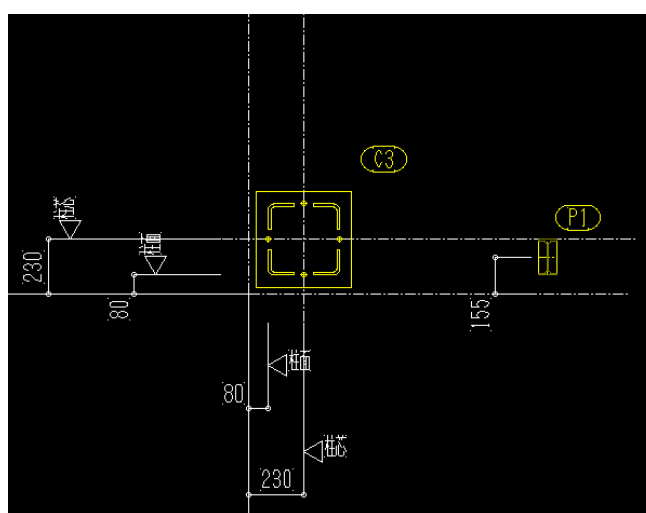
アンカープラン出力時、間柱合番が表示できるようになりました。



チェックあり



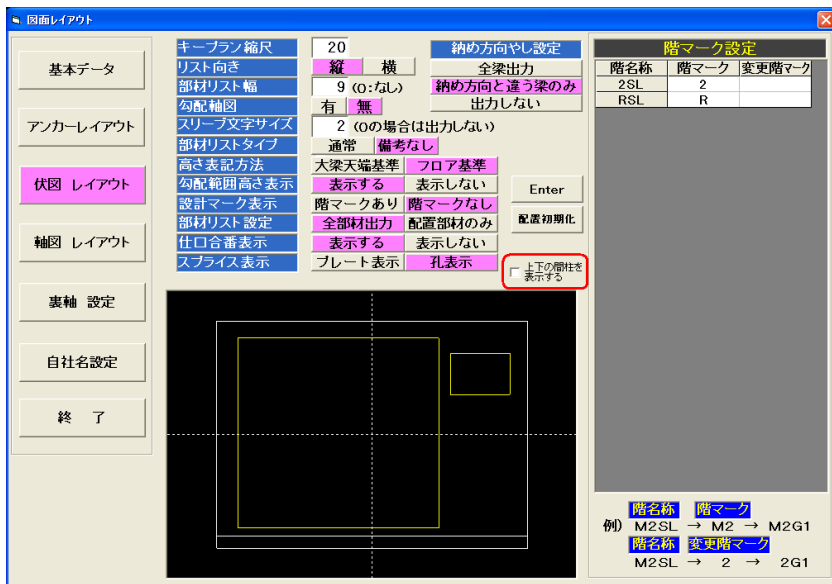
チェックなし



10. 伏図の間柱表示で<下側>及び<上下>の間柱表示の設定を追加

<図面レイアウト> - <伏図レイアウト>

伏図の間柱表示において、<下側間柱のみ表示>及び<上下の間柱の表示>が、
選択できるようになりました。



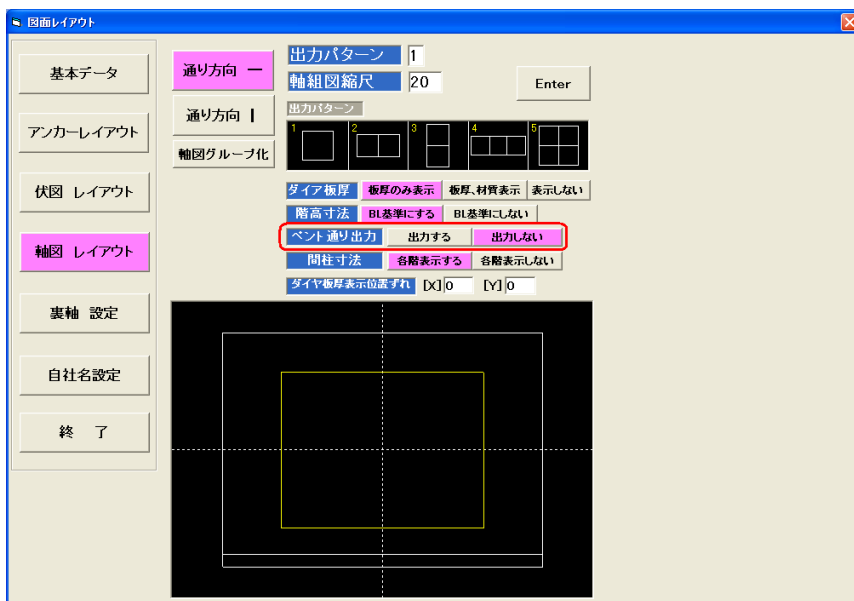
チェックあり： フロアの上側及び下側に取り付く間柱を表示

チェックなし： フロアの下側に取り付く間柱のみ表示

11. 軸図でペント通り出力の追加

<図面レイアウト> - <軸図レイアウト>

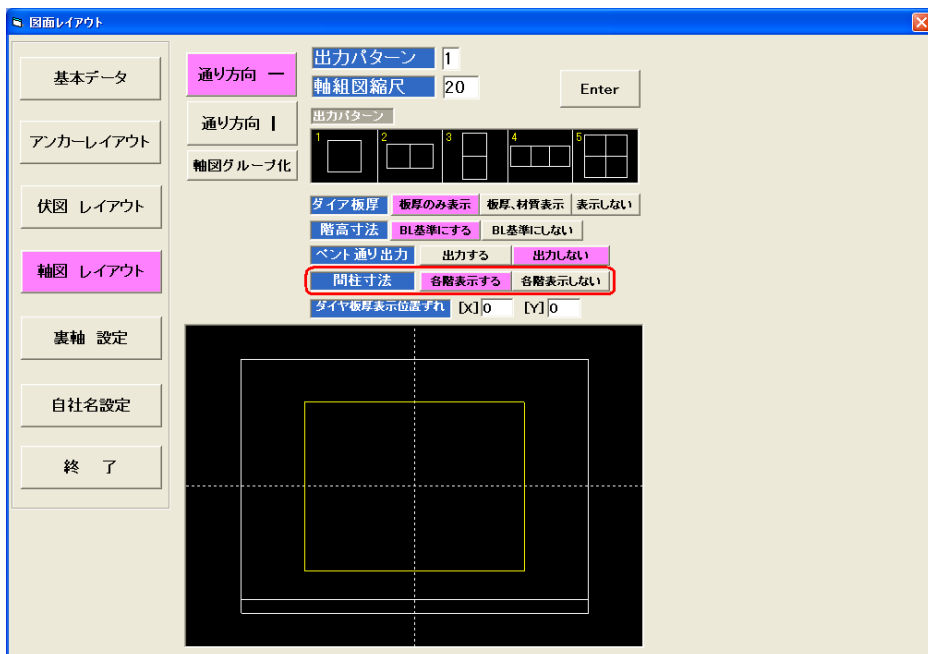
軸図でペント通りが出力できるようになりました。



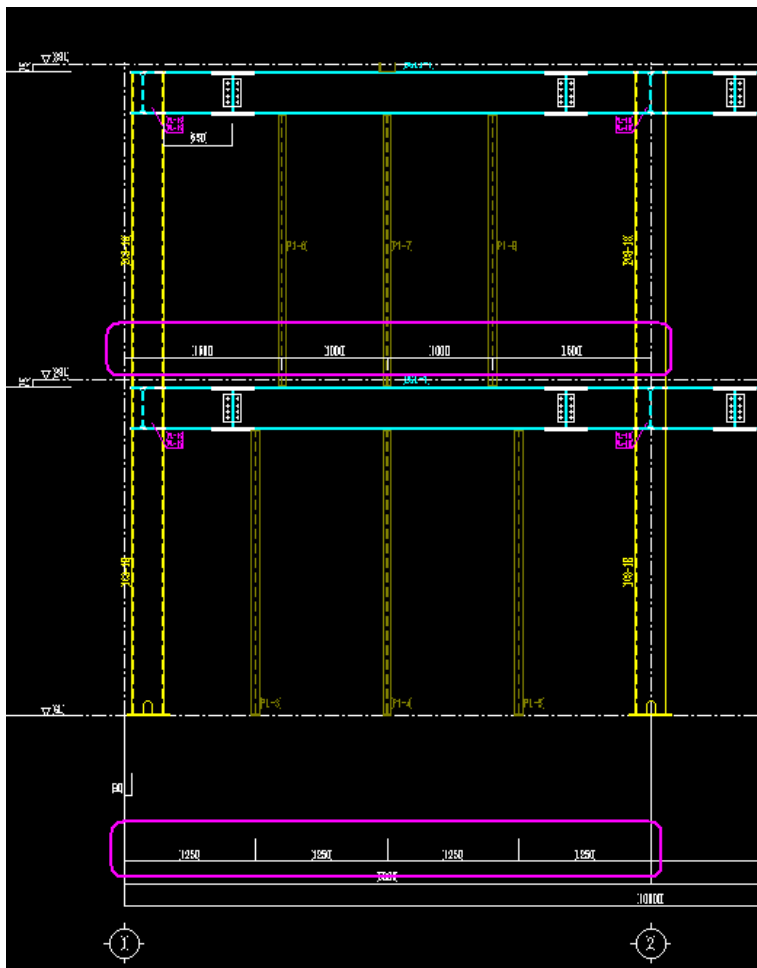
1 2. 軸図の間柱寸法の各階表示を追加

<図面レイアウト> - <軸図レイアウト>

間柱の位置寸法が各階で表示できるようになりました。



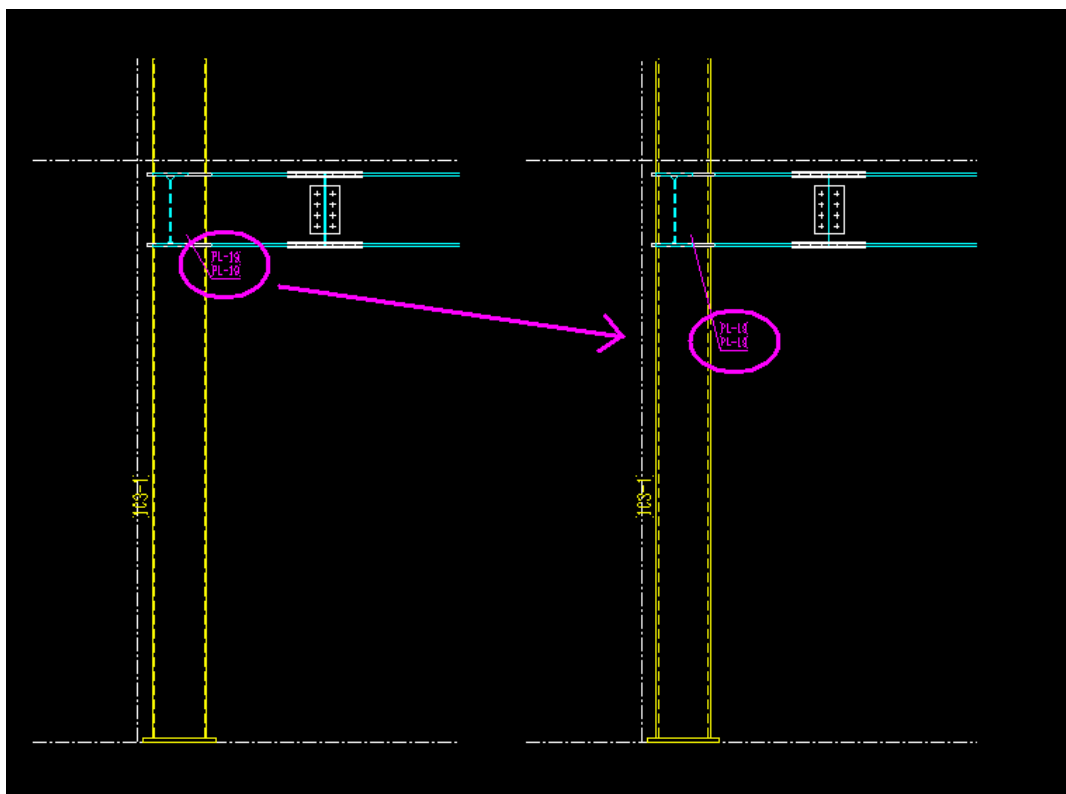
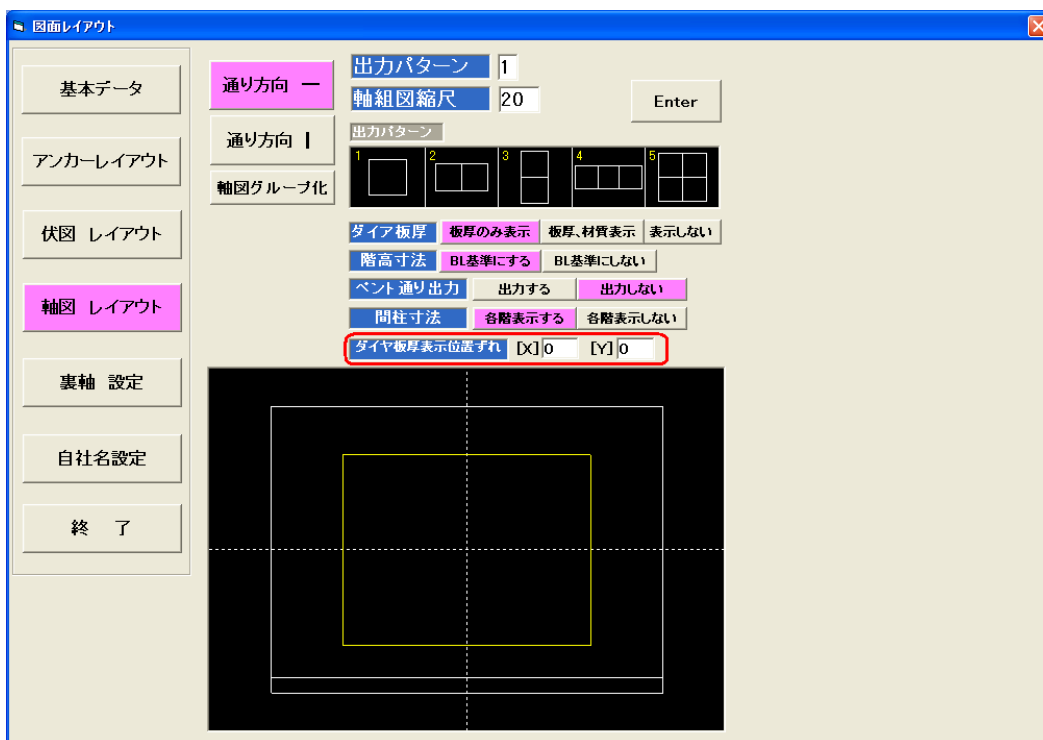
間柱位置が違う場合は、各階で間柱位置の寸法が表示されます。



1.3. 軸図ダイヤ板厚表示位置の変更に対応

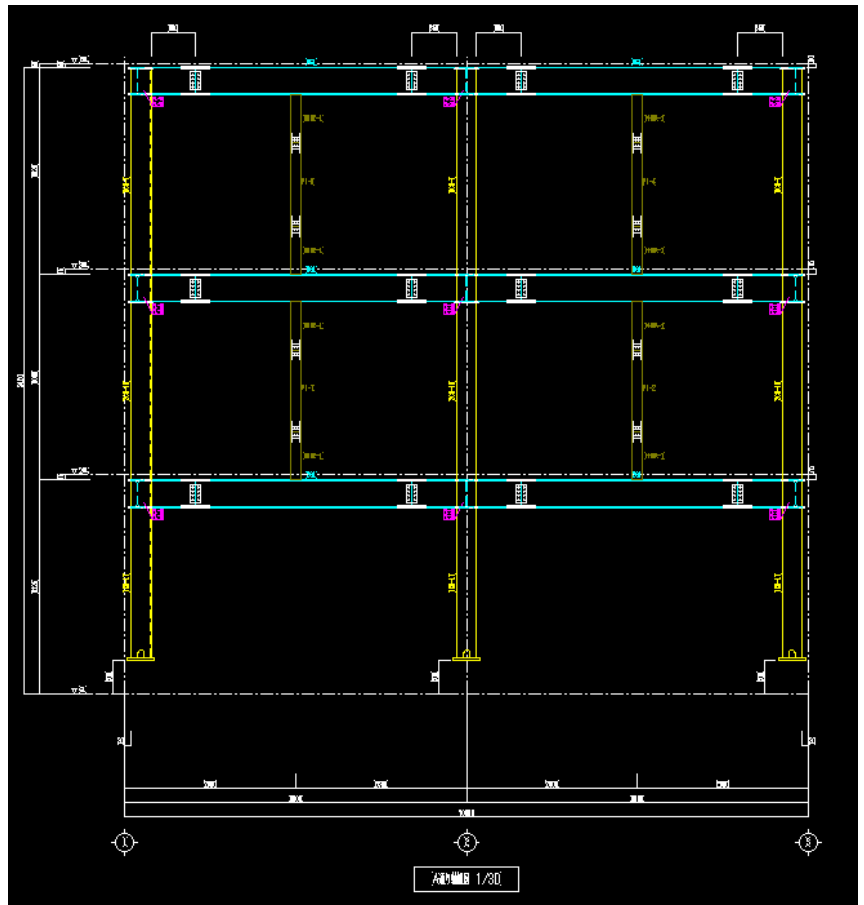
<図面レイアウト> - <軸図レイアウト>

軸図でダイヤ板厚位置が変更できるようになりました。



1 4 . 間柱の剛接方式の追加

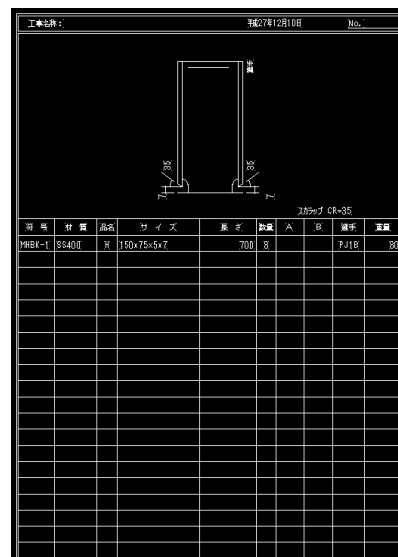
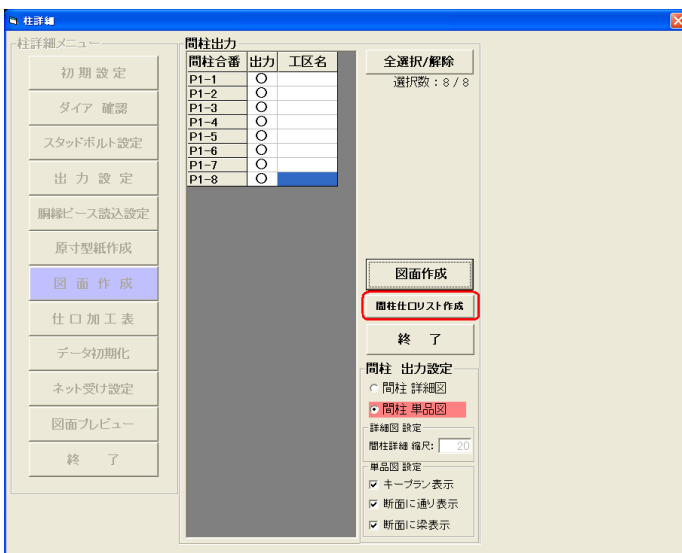
間柱配置で剛接方式が追加されました。
H部材のみの対応となります。



ジョイントは、<H柱継手入力>で作成してください。

間柱の仕口リストは、

<柱詳細> - <図面作成> - <間柱図面作成> - <間柱仕口リスト作成>から作成してください。

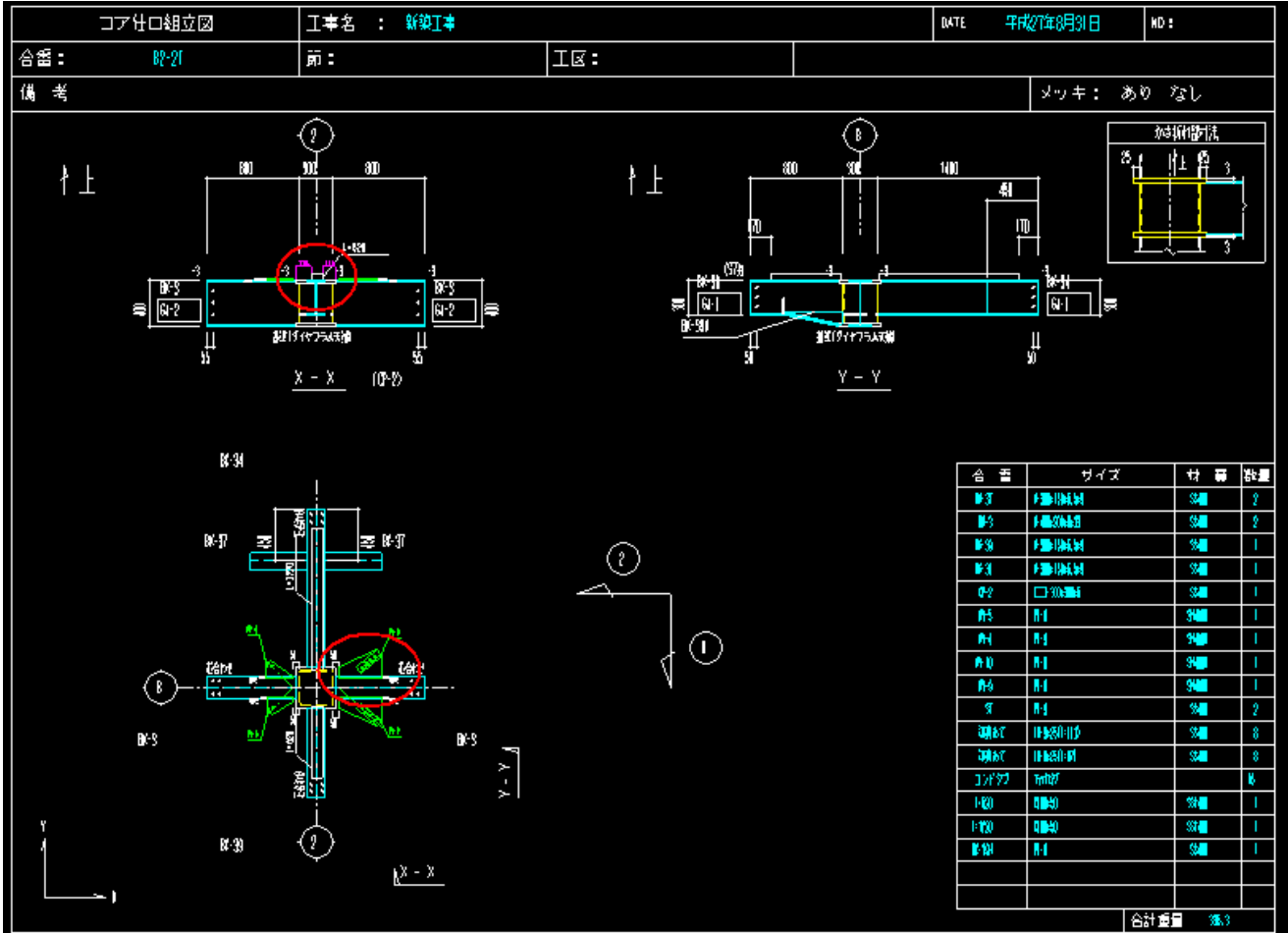


15. コア仕口組立図の改良

<柱詳細図> - <仕口加工表> - <コア仕口組立図>

コア仕口組立図に「折板受けの寄り寸法」と「ブレスシートの溶接幅、ニゲ寸法」を表示するようにしました。

<コア仕口組立図の出力例>



16. 軸ブレスのリップの設定を追加

<軸ブレス> - <新規/修正>

H柱の縦リップの有無を選択できるようにしました。

- 従来は押さえリップが有る場合は必ず縦リップが入りました。

<軸ブレス、データ入力画面>

配置数: 6

3Dビュー ジョイント 終了

左 右

継手符号 V.J2 V.J2

プレスシート 原寸型 1体型 原寸型 1体型

既製品名

シート位置 0 0

溶接面

ポイント ベースライン 梁芯

ニゲ寸法 0 0

第1孔のニゲ 184 * 209 *

クリアランス 10 * 10 *

切取長 141.5 * 267.3 *

プレートクリア 16 * 75 *

溶接幅 50 * 50 *

取付スレ 0 * 0 *

取付マーク 無 無

位置 0 0

押さえリップ 無 片面 両面 無 片面 両面

上下 上下 上下 上下 上下

板厚/縦リップ 9 有 9 有

ターパッフル 左 右 無 納め方向

刃の向き 背が上 背が下 ↓ ↑

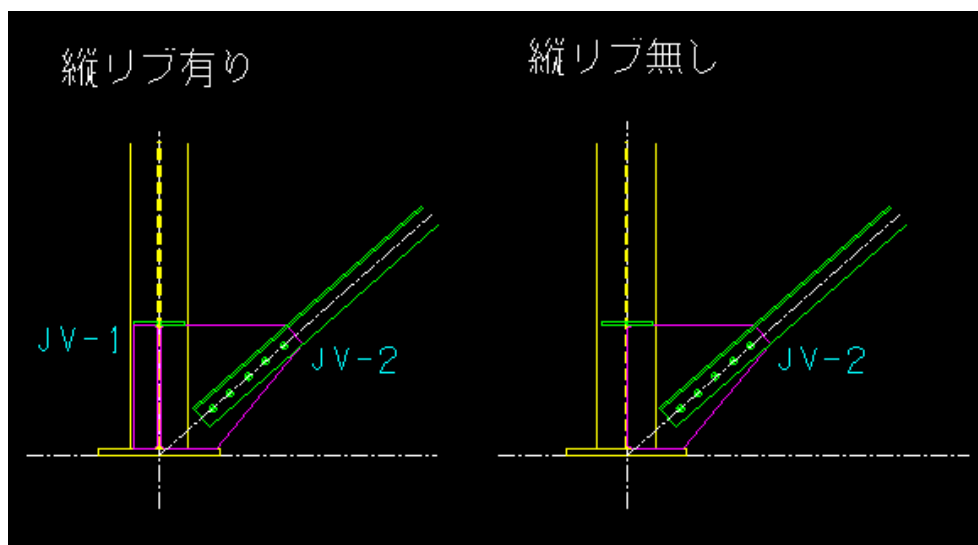
決定<Enter> 中止<ESC>

決定<マウス左ボタン>、中止<マウス右ボタン>

【軸ブレス配置】

*データ入力画面のガイド図（拡大図）は縦リップの有無に関わらず作図しません。
編集画面（軸図）の作図に反映します。

<作図例>



■ 胴縁システム

1. 一括修正でフィルタ機能を追加

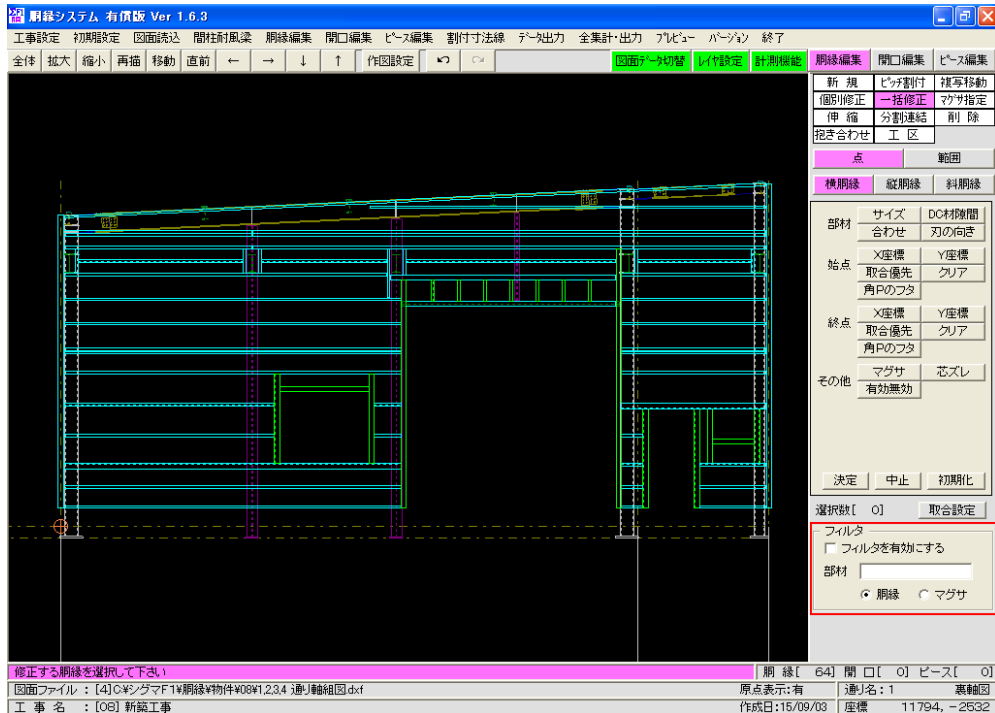
胴縁編集・ピース編集の一括修正にフィルタ機能を追加しました。

< 胴縁編集 > - < 一括修正 >

胴縁選択時に部材サイズを指定します。

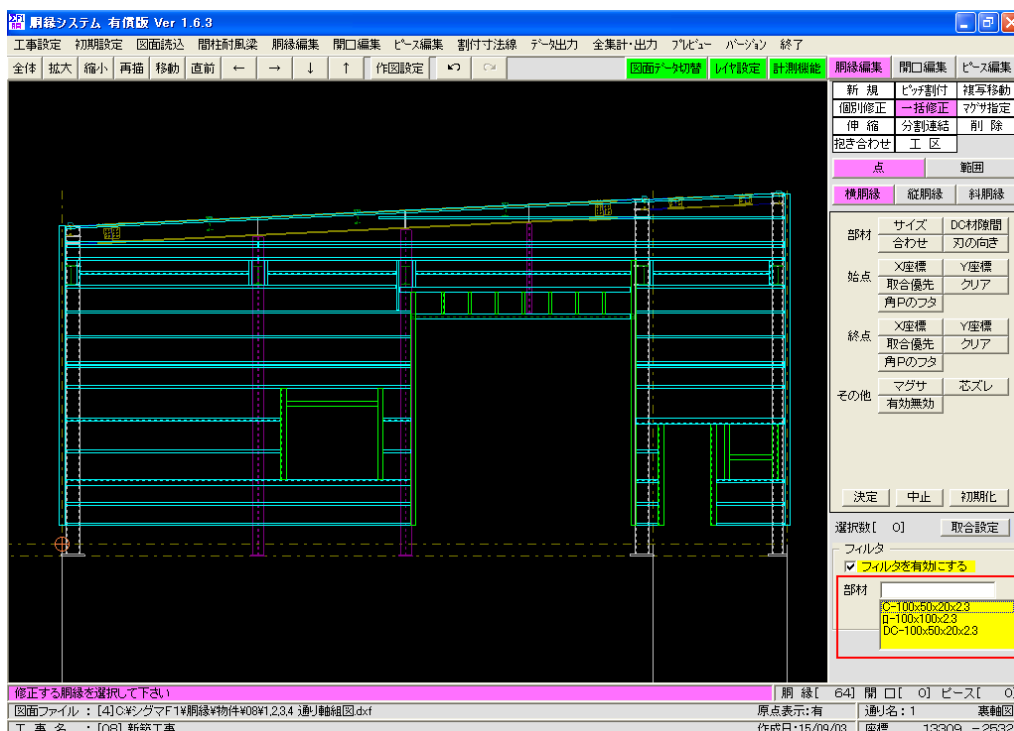
① 「フィルタを有効にする」にチェックを付けます。

選択する胴縁の条件を設定します。

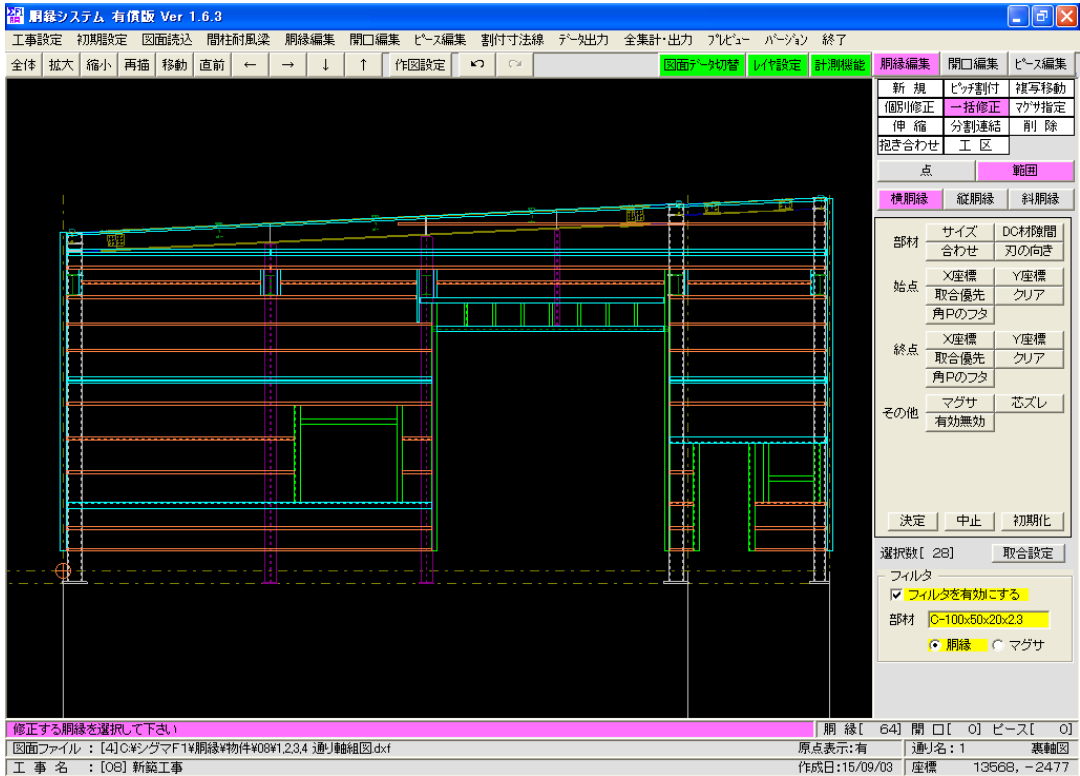


② 部材サイズを一覧の中から選択します。

部材サイズの一覧は現在使用している部材を表示します。



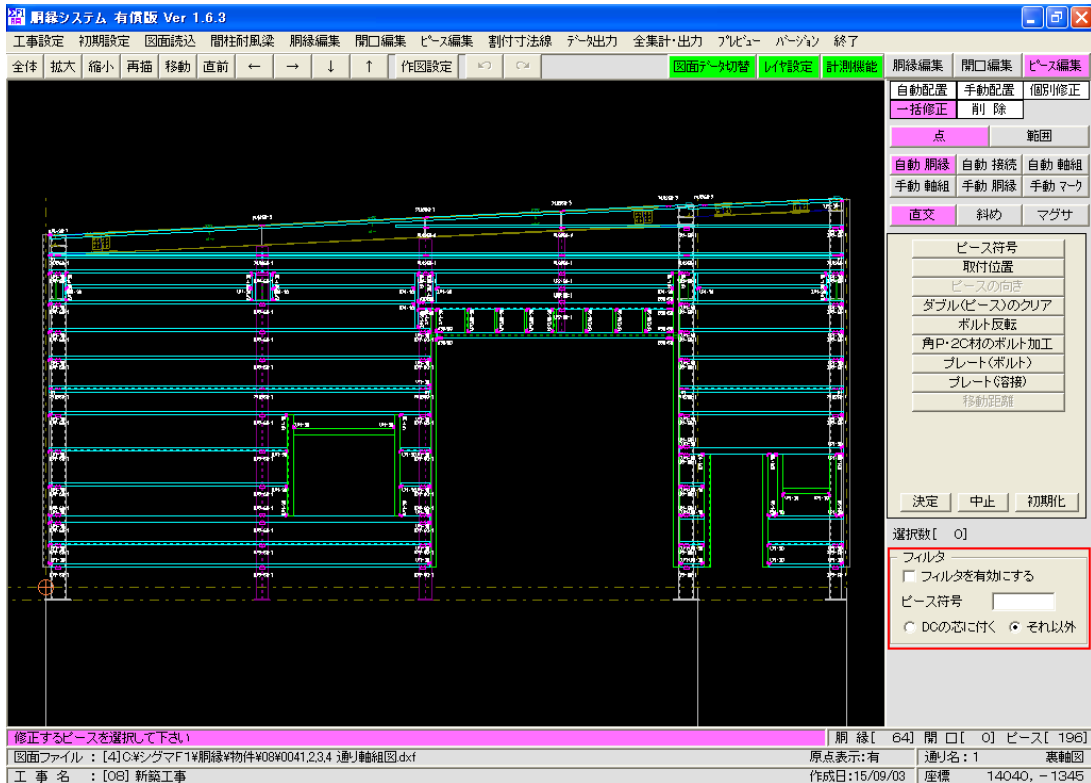
- ③ 「C-100 x 50 x 20 x 2.3」 の胴縁を指定してマウスで範囲を指定した例
この例では「横胴縁」の中でフィルタを掛けています。



<ピース編集> - <一括修正>

ピース選択時にピース符号を指定します。(マークの場合は名称)

- ① 「フィルタを有効にする」にチェックを付けます。



②選択するピースの条件を設定します。

ピース符号（マークの名称）の一覧は現在使用している符号を表示します。

< 選択する条件 >

自動胴縁

- ・ ピース符号
- ・ 「DC材の芯に付く」ピースと「それ以外」のピース

自動接続/自動軸組/手動軸組/手動胴縁

- ・ ピース符号

手動マーク

- ・ マークの名称（名称の入力していないマークは“名称無し”で選択します）
- ・ 孔加工の有無

The screenshot shows the 'Ryoseki System' software interface. The main window displays a structural drawing of a building frame with various components highlighted in different colors. The interface includes a menu bar at the top with options like '工事設定', '初期設定', '図面読み込', etc. Below the menu bar is a toolbar with icons for zooming and navigation. On the right side, there is a 'ピース編集' (Piece Edit) panel with several tabs: '自動配置', '手動配置', and '個別修正'. The '自動配置' tab is active, and it contains sub-tabs for '一括修正', '削除', and '範囲'. Below these are buttons for '自動 胴縁', '自動 接続', '自動 軸組', '手動 軸組', '手動 胴縁', and '手動 マーク'. There are also buttons for '直交', '斜め', and 'マグサ'. A list of piece symbols is shown, including 'ピース符号', '取付位置', 'ピースの向き', 'ダブル(ピース)のクリア', 'ボルト反転', '角P・2C材のボルト加工', 'プレート(ボルト)', 'プレート(溶接)', and '移動距離'. At the bottom of the panel, there are buttons for '決定', '中止', and '初期化'. Below the panel, there is a '選択数' section with a 'フィルタ' button and a checked option 'フィルタを有効にする'. A list of piece symbols is shown, including 'KP1-30', 'H30/80', 'KPL-30', and 'P1'. The status bar at the bottom of the window displays '修正するピースを選択して下さい', '図面ファイル: [4]C:\シングラムF1\期録*物件*08*1.2.3.4 通り軸組図.dxf', '工事名: [08] 新築工事', and other project information.

2. データ変換の線種の設定を追加

<図面読込> - <データ変換>

直線の条件の設定を2種類の方式から選択できるようにしました。

- ・新しい設定は同時に5種類の部材の条件を入力できます。

設定を変更する場合は「新しい設定を使用する」にチェックを付けて「決定」ボタンをクリックします。

*変更した設定を元に戻す場合は一度「データ変換」を終了して下さい。

この選択は胴縁メインメニューから「データ変換」に移動した時に表示します。



線種の設定方法

- ①部材1～部材5まで入力できます。
- ②それぞれに部材サイズと直線の色と線種を選択します。
- ③胴縁とマグサを色分けしてある場合は「マグサ」のチェックが有効になります。
使用しない番号は部材を空白にするか線種「無」を選択して下さい。

「背と刃を色分け」「胴縁とマグサの色分け有り」の設定の例

作図の設定 | 線種の条件 | ピース符号 | その他

図面から読み込む直線の色と線種を選択して下さい

部材1 C-100x50x20x2.3 マグサ
背 紫 実線
刃 紫 点線

部材2 □-100x100x2.3 マグサ
部材幅 紫 実線
厚み 水色 点線

部材3 C-100x50x20x2.3 マグサ
背 緑 実線
刃 緑 点線

部材4 □-100x100x2.3 マグサ
部材幅 緑 実線
厚み 黒 実線

部材5 □-100x50x2.3 マグサ
部材幅 青 実線
厚み 黒 実線

実線 ————— 一点鎖線 - - - - -
破線 — — — — 二点鎖線 - - - - -
点線 - - - - -

3. 別の通りへの胴縁複写の対応

「胴縁編集」 - 「複写移動」 別の通り（図面番号）に胴縁を複写できるようにしました。

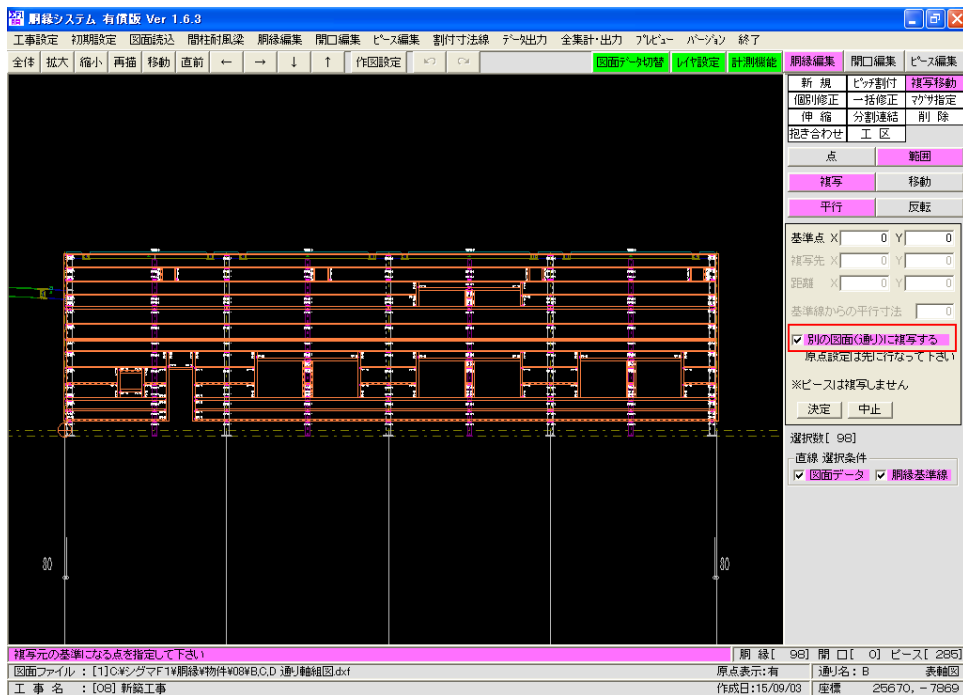
※別の通りへの移動は対応していません。

※複写元・複写先ともに原点設定を先に行なって下さい。

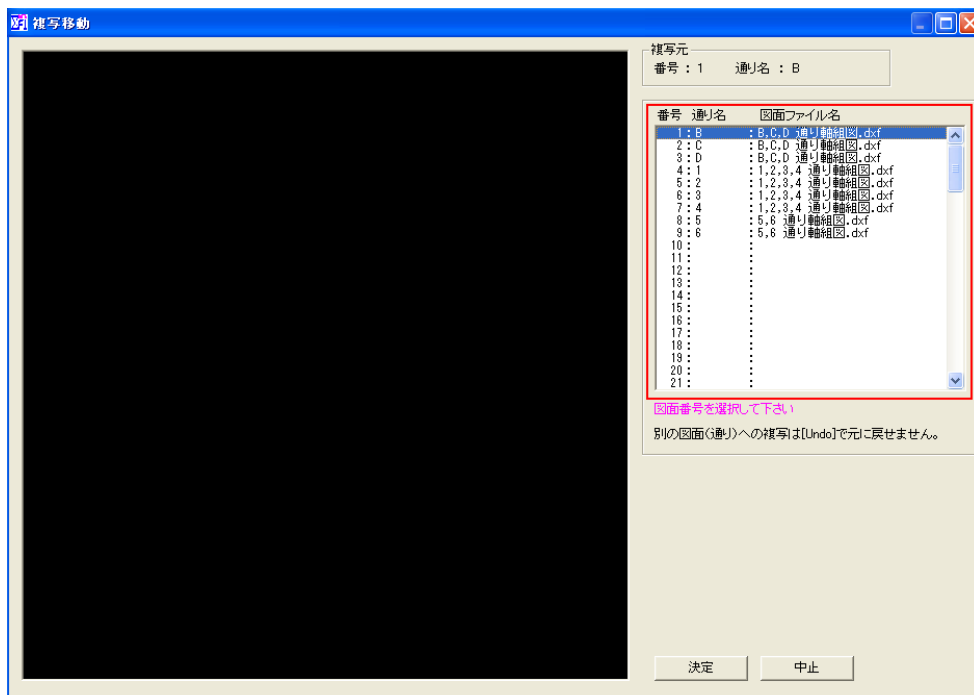
別の通り（図面番号）への胴縁複写の手順

- ①「別の図面番号（通り）に複写する」にチェックを付けます。
- ②複写する胴縁を選択して「決定」ボタンをクリックします。
- ③複写元の基準となる点を選択して「決定」ボタンをクリックします。

反転複写の場合は反転の基準となる直線を選択してその直線からの距離を入力します。

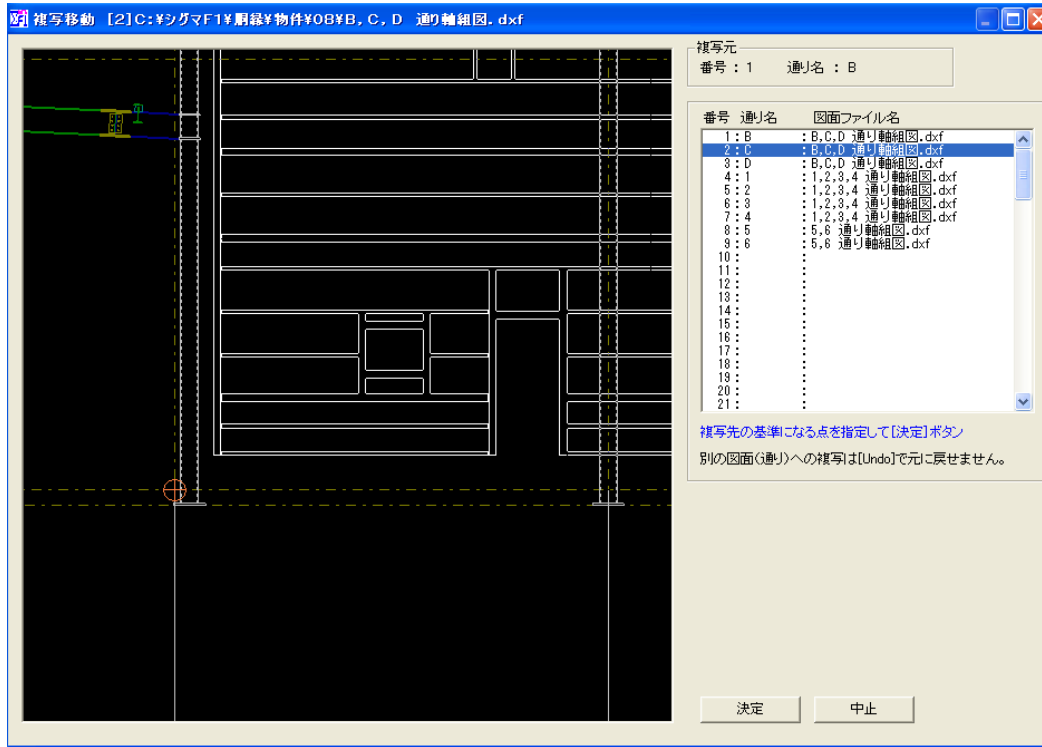


- ④複写先の画面を表示します。複写先を選択します。
複写先を選択するまでは画面に何も作図しません。

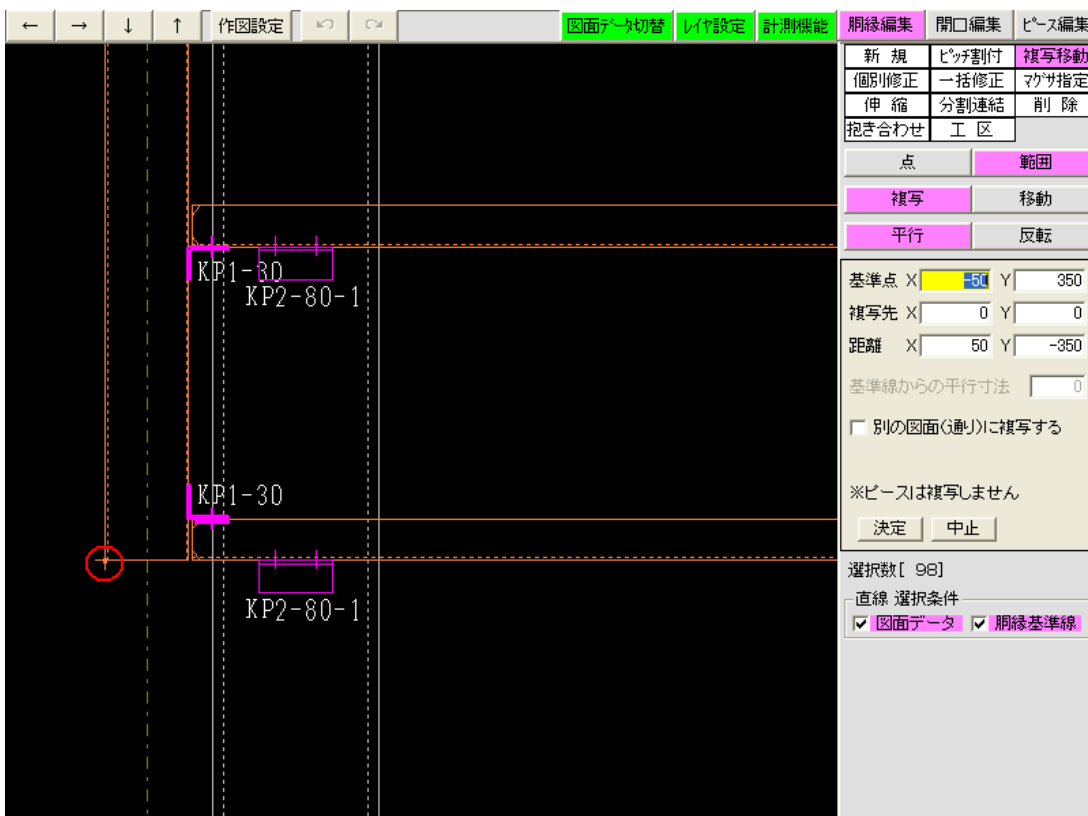


- ⑤複製先の基準となる点を選択して「決定」ボタンをクリックします。
 反転複製の場合は反転の基準となる直線を選択します。

図面番号[1]の胴縁を図面番号[2]に平行複製する場合の例



- ※「複製移動」の基準位置を選択を修正しました。
 胴縁の部材の直線を選択できるようにしました。
- ・ 以前は胴縁基準線だけ選択できました。



4. 物件全体の集計データ（CSV）出力の対応

<全集計・出力> - <「集計表（全通り）」>

物件全体の集計データのCSVを出力できるようにしました。

- ・全集計画面で選択した通りの集計データを1つのCSVファイルに出力します。

<集計表（全通り）出力の画面>

全集計

集計または出
・集計後に編集
・集計等の日付

| 番号 | 選択 | 通 |
|----|-----------------------|---|
| 1 | <input type="radio"/> | B |
| 2 | <input type="radio"/> | C |
| 3 | <input type="radio"/> | D |
| 4 | <input type="radio"/> | 1 |
| 5 | | 2 |
| 6 | | 3 |
| 7 | | 4 |
| 8 | <input type="radio"/> | 5 |
| 9 | <input type="radio"/> | 6 |
| 10 | | |
| 11 | | |
| 12 | | |
| 13 | | |

全選択
データ集計

集計表(全通り)出力

出力ファイル名 全集計表.DXF
[C:\シグマF1\胴縁\物件\08\集計表\]に保存します

出力日 平成27年12月14日

会社名 ㈱シグマテック

合番 番号 通り名+番号 工区名+番号

工区毎に改ページする(ピース・抱き合わせは除く)

CSVファイル(鉄丸2用)を作成する 規格設定

用紙サイズ A4

前回の出力日時 2015/12/08 15:40:36

実行 プレビュー 終了 ホルト長設定

集計日
2015/12/08
2015/12/08
2015/12/08
2015/12/08
2015/12/08
2015/12/08

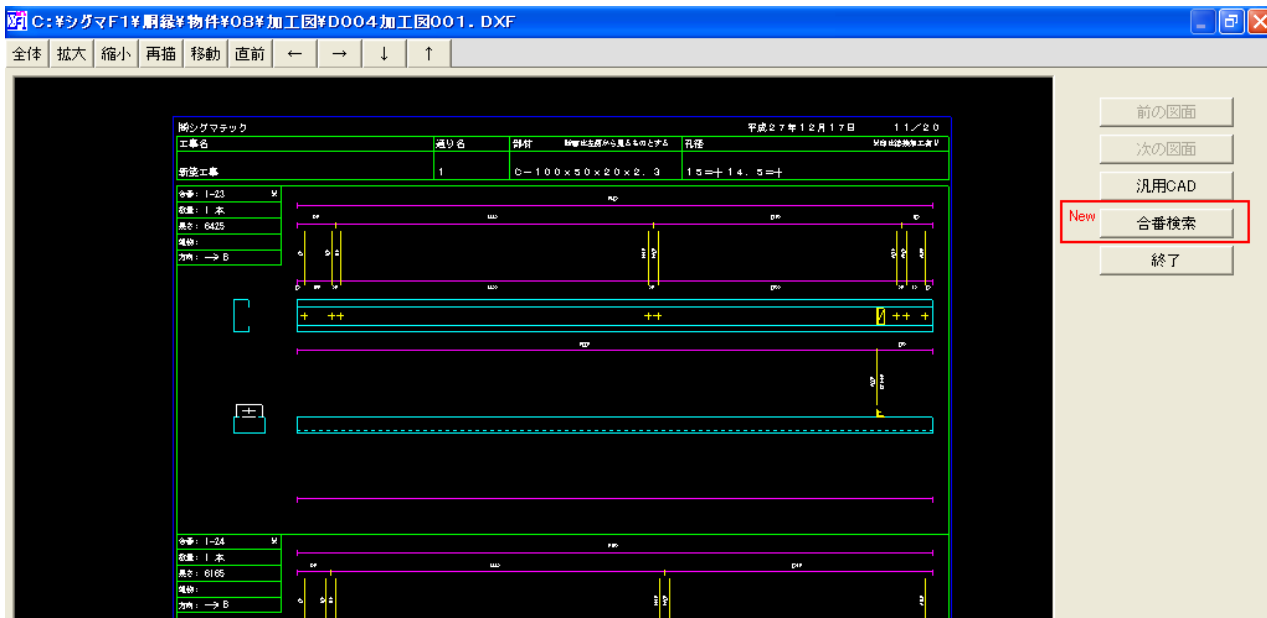
5. 胴縁合番の検索機能を追加

<プレビュー>

胴縁合番を検索して別画面に表示するようにしました。

- ① 「合番検索」 ボタンをクリックして検索する胴縁合番を入力します。

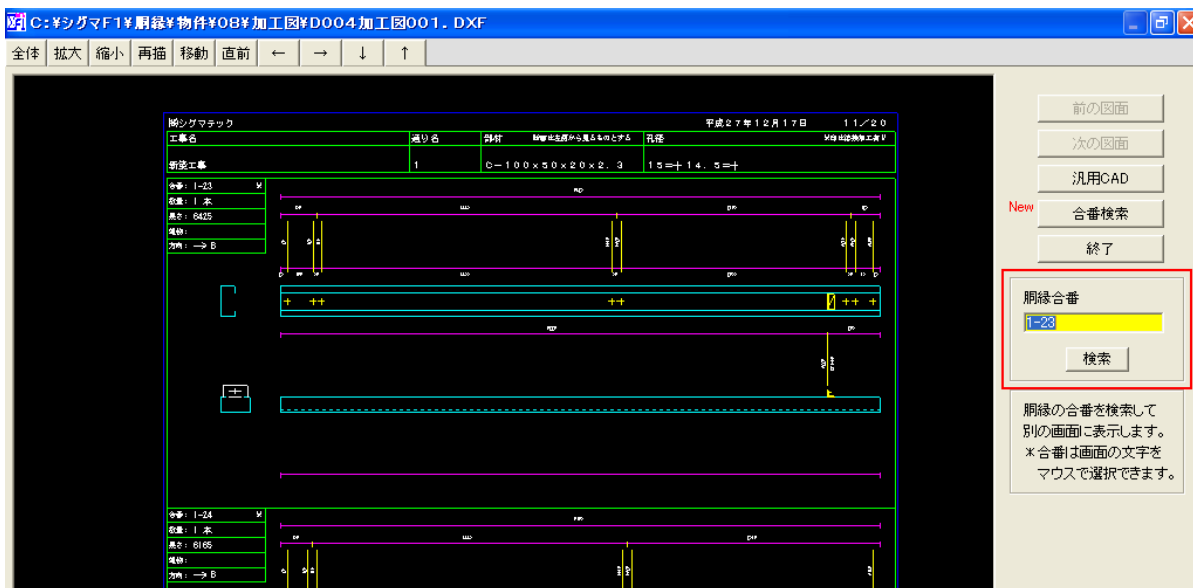
<プレビューの画面>



- ② 合番を入力して「検索」ボタンをクリックします。

合番は画面に表示している文字をマウスクリックして選択することができます。

<プレビュー 合番入力>



③合番を検索して別の画面を表示します。

指定した合番の胴縁は色を変えて表示します。

※加工図の合番の設定と画面表示の合番の設定が違う場合は検索できない場合があります。

(例えば、加工図が「工区名+番号」で画面表示が「通り名+番号」になっている)

その場合は「合番の表示方法」を変更して下さい。

<合番検索結果の表示画面>

合番検索 [4]C:\¥シグマF1¥胴縁¥物件¥08¥1, 2, 3, 4 通り軸組図. dxf

| 番号 | 通り名 | 図面ファイル名 |
|----|-----|-----------------------|
| 1 | B | : B, C, D 通り軸組図. dxf |
| 2 | C | : B, C, D 通り軸組図. dxf |
| 3 | D | : B, C, D 通り軸組図. dxf |
| 4 | 1 | : 1, 2, 3, 4 通り軸組図. d |
| 5 | 2 | : 1, 2, 3, 4 通り軸組図. d |
| 6 | 3 | : 1, 2, 3, 4 通り軸組図. d |
| 7 | 4 | : 1, 2, 3, 4 通り軸組図. d |
| 8 | 5 | : 5, 6 通り軸組図. dxf |
| 9 | 6 | : 5, 6 通り軸組図. dxf |
| 10 | : | : |
| 11 | : | : |
| 12 | : | : |
| 13 | : | : |
| 14 | : | : |
| 15 | : | : |
| 16 | : | : |
| 17 | : | : |
| 18 | : | : |
| 19 | : | : |
| 20 | : | : |
| 21 | : | : |

検索する図面番号を変更できます。

胴縁合番 1-23
図面番号 4 1
工区 工区無し
番号 23 本数 1

合番の表示方法
 番号 通り名+番号 工区名+番号
※合番が検索できない場合は表示方法を変更して下さい。

終了